

『生徒育成方針』

- ①多様な考え・生き方を尊重する姿勢を養うとともに、他者と個性を認め合い適切なコミュニケーションをとることができる生徒
- ②地域の人や自然を愛しみ、課題に対して主体的・対話的かつ協働的に解決する姿勢をもち、現在及び未来において地域に貢献できる生徒
- ③安心安全な学校づくりに協力し、落ち着いた学習環境の実現に主体的に関われる生徒
- ④自らの在り方生き方について主体的に模索する中で目標を見出し、その実現に粘り強く取り組む生徒

阿南高校ならではの学び

～小さな学校だからこそ1人1人が力を伸ばす学びができます～

探究学習



少人数

きめ細かな指導



泰阜ダムフィールドワーク
(信州大学理学部の学生の皆さんと)



阿南町農村文化伝承センター見学



飯田りんご祭りに
『阿南高校連』として参加



平石農場見学



信州大学の学生から阿南町の
地質や化石について学ぶ

地域に愛され、 地域とともに

～地域を支える人材を育成します～

阿南町と大学の包括連携協定

阿南町と修文大学（愛知県一宮市）・愛知東邦大学（愛知県名古屋市）が包括連携協定を結び、地域医療等、地域を支えるプログラムがスタートしました。他にはない、阿南高校ならではの進路実現の取り組みです。

南宮学習塾

南部5町村（阿南町、下條村、売木村、天龍村、泰阜村）と同窓会の支援による阿南高校生のための学習塾

教科	数学、英語	月謝	数学、英語	月額 1,000円
	国語		国語	月額 500円

進学コース2年
湯川 桃加

私が高校に入学した時、南宮学習塾も開設されました。「これはチャンスだ」と思って登録し、英語検定の対策として英語の講座をとりました。私はこれまで、英語検定を1回もとったことがなかったし、自信もなかったもので、5級から受け始めることにしました。5級でも合格するかどうかというレベルだったので、5級に合格した時はものすごく嬉しかったです。南宮学習塾の英語講師のアレックス先生も、私が英語検定対策の学習をしている時に一緒に分からない問題を考えてくれたり、講座の時間ではない時間でも英語を教えてくれたりしました。学校の英語の先生にも、毎日英語の日記や問題集の課題を見てもらったりしました。1年生のときから南宮学習塾や学校でそのような学習を積み重ねてきた結果、私は5級から受け始めた英語検定に1度も落ちずに準2級まで合格し続ける事が出来ました。今は2級取得に向けて勉強しています。

南宮学習塾
講師による
夏季補習



活躍する生徒たち



2年生
進学コース
坂巻 そら
(売木中学校出身)

私は、中学生の頃、とても勉強が苦手で自分に自信を持つことができませんでした。しかし、高校の授業では、中学生の頃にわからなかったところも自分のペースに合わせて教えてもらうことができ、勉強がよく理解できるようになりました。その結果、英検準2級に合格し、現在は2級合格に向けて、放課後などの時間を使い、自主学習をしたり友達と楽しく勉強をしたりしています。勉強が理解できるようになったことで、自分に自信が付き、今までより前向きに将来の夢について考えられるようになりました。

また、私は卓球部で部長を務め、県大会出場を目標に頑張っています。勉強と部活の両立は簡単ではありませんが、顧問の先生と部員とよく話し合いながら、楽しく活動することができています。

これからの高校生活でも、勉強と部活を両立し、自分の夢の実現に向けて、今しかできないことや今やらなくてはいけないことを考え、前向きに楽しみながら頑張っていきたいです。



2年生
地域探究コース(福祉系)
熊谷 珠優
(下條中学校出身)

私は高校卒業後、保育系の仕事に就きたいと思い、2年生のコース選択で地域探究コース福祉系を選びました。下伊那で福祉を本格的に学べるのは阿南高校だけだったことも、私がこのコースを選んだ理由の一つです。福祉コースの魅力は沢山ありますが、一番は「介護職員初任者研修」という資格が取れることだと思います。この資格は、主に介護をする仕事に必要なことが多いですが、介護の基礎知識や技術、考え方を身につけることができるので、将来の家族介護でも役に立ちます。

また、福祉系では他のコースに比べて校外の施設に実習に行くことが多いので、多くの人と関わることができます。その結果、福祉に対する考え方や人との接し方をより深く学べると感じます。校内では生徒同士の実習や、実際に施設で働いている方による授業もあり、どの時間もそれぞれ学べるのが違うので、毎日とても充実した時間を過ごしています。

Photo



阿南祭



阿南町企業視察



生徒会花植え



体育祭

頑張っています! 1年生



前澤 蓮 (下條中学校出身)

私は中学の頃テストであまりいい点が取れず勉強に対して苦手意識が強くなってしまい、それから勉強に手を付けることが少なくなりました。でも、阿南高校の授業は一から全て分かりやすく教えてもらえるので、今まで分からなかった問題もスラスラ解けるようになりました。テストで良い点が取れるようになり、段々と勉強への苦手意識がなくなり、分からない問題をさらに解けるようになりたいと勉強をすることが多くなりました。これからも勉強を頑張っていきたいです。



藤田 悠誠 (緑ヶ丘中学校出身)

私は、中学校の時から続けてきた吹奏楽を阿南高校でも続けています。阿南高校の吹奏楽部は、部員が2人しかいませんが、先輩に追いつけるように練習し、コンクールでは「インタラクシオン」という難しい曲を演奏しました。南信のコンクールで銀賞をとれたときは、とても嬉しかったです。県大会の会場はホクト文化ホールでしたが、こうした大きなホールで演奏する経験は、とても貴重なものになりました。地域での演奏も今後増えていくと思うので、これからも、先輩と先生に追いつけるよう練習して頑張っていきたいです。

学校徴収金等について

県立高等学校では、教育活動等を行うための実費である学校徴収金を、保護者の皆様にご負担をお願いしております。令和4年度実績は以下の通りです。

1学年 66,500円 2学年 41,500円 3学年 56,500円

- ▶ 入学時にはこの他に、入学料、体育用品、制服、教科書、上履き、通学定期の購入等が必要となります。
- ▶ 修学旅行積立金は別途となります。

ホームページをご覧ください



<https://anan-hs.i-school.jp>

スマートフォンからでも見やすくなりました。学校生活や行事の様子を知ることができます。

阿南高校

検索

